

理学療法かわら版

一般社団法人
山形県理学療法士会

目次

会長挨拶.....	1	理学療法体験に参加しての	
理事紹介.....	2	高校生の感想.....	7
会長退任にあたり.....	3	施設紹介.....	8
ボランティア活動報告.....	4	事務部・財務部より.....	9
未来を担うフレッシューズ紹介.....	6	編集後記.....	10



会長挨拶

山形県理学療法士会会長
高橋 俊章

平成 23 年 6 月の定期総会において、多田利信前会長の後を引き継ぎ、一般社団法人山形県理学療法士会の会長に就任いたしました。大変な重積ではありますが、会員皆様方のご指導ご支援をいただき、本会のさらなる発展のために精一杯努力したいと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

多田前会長におかれましては、3 期 6 年において、毎年の事業を着実に遂行することはもとより、中間法人から一般社団法人への移行や連盟の発足という大仕事を成し遂げられました。この間のご尽力とご貢献に対しまして深く敬意と謝意を表する次第であります。

これからも、広く山形県民の皆様にご貢献していただけるように、私たちは相互の専門知識や技術の向上はもとより、さらに人間性豊かな理学療法士になることに努め、信頼される団体になれるように努力していかなければならないと気持ちを新たにしております。

本会の拡大する組織と社会の情勢の変化によ

る医療保険・介護保険制度さらには福祉制度の変化を目のあたりにして、私たちの活動について考えなくてはならないことはたくさんあります。しかし、できることは限られていますから、一歩ずつ着実に前に進んでいくしかないと考えています。組織力が拡大強化していけば、一歩が二歩や三歩へも増えていくと思っています。

私ども理事一同は今年度計画されている事業を、組織力を強化しながら着実に実行してまいります。なかでも重要な課題は、地域単位での活動基盤の構築であると考えております。会員が気楽に集い活動できるような雰囲気やシステムの形成が必要と考えております。

会員の皆様が活動しやすい環境の中で、共に成長していける山形県理学療法士会を目指してまいりますので、たくさんのご意見とご教示をいただきたいと思います。どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

理事紹介



副会長 早坂 健次

(山形県立河北病院)

今期、高橋会長の下理事として働くことになりました。私は、以前から山形県士会のブロック化についての必要性を提言してきました。その実現に向け多少なりとも役に立てればと考えています。山形県理学療法士会活動の充実、発展に役に立てるよう務めたいと思っていますので宜しくお願いします。



副会長 岩田 好子

(済生会山形済生病院)

副会長兼職能局担当です。県民が必要な時にどこでもリハビリサービスが受けられるようなシステム作りや理学療法職域の拡大に力を尽くしたいと思います。会長を補佐しながら、士会員に見える活動を進めていきます。



学術局長 長沼 誠

(山形医療技術専門学校)

学術誌部

今年度から査読を行い、充実した学術誌を作成します。

学術大会部

県士会員の皆様が、活発に参加できる大会を企画・運営をしたいと考えています。



事務局長 鈴木 克彦

(山形県立保健医療大学)

今年度より2年間、事務局・組織部とニュース編集部、白書委員会を担当させていただきます。組織部では県内4地区での活動を発展的にしていくシステム作りと今の時代にマッチしない本会の規定を改定していきます。ニュース編集部では“Today”を見やすく、読んでいただける情報をお届けしていきます。白書委員会では早いうちに報告書をお送りいたします。



社会局長 岩井 章洋

(山形県立中央病院)

今年度は理学療法交流会、介護予防市民セミナー開催、ウエルフェア参加、ボランティア派遣など県民とのつながりを大切にする部活動を目指しています。今年の目玉は山形県小児リハビリテーションマップを作成することです。今後ともご協力をお願いします。



教育局担当 今野 珠美

(北村山公立病院)

生涯学習部担当します今野です。士会員一人一人が士会活動に興味を持ち、参加協力したくなるような士会を考えていきたいと思っています。まずは、士会員の新人教育プログラム履修修了率の向上に努めます。



教育局担当 田中 基隆

(山形医療技術専門学校)

県士会員の皆様が参加したいと思えるような内容やトピックス的な内容を企画していますので、ぜひ多くの研修会に参加して頂き日々の業務に活用して頂ければ幸いです。



事務局担当 赤塚 清矢

(山形県立保健医療大学)

部長2名、部員19名で各種案内発送、会員管理、会費・運営費管理、総会や理事会の開催準備などの事務全般を担当致します。当会の事業を円滑に運営し、会員の皆様にご支持頂けるように尽力させて頂く所存です。ご協力の程お願い申し上げます。



職能局担当 小関 和幸

(三友堂病院)

病院完結型のリハビリテーションから地域完結型となり、地域で障害を持った方々を支えていくために、私たちができることは何かを考え、活動を進めていきたいと思っています。



職能局担当 三瀧 英樹

(介護老人保健施設新庄薬師園)

平成24年度に診療報酬と介護報酬の同時改定が行われます。それに向けて、介護保険領域で働かれている理学療法士の先生方々の現場の声を大切にして介護保険部の活動に反映できるように努めて参りたいと考えております。



職能局担当 林 知明

(日本海総合病院)

医療保険部担当理事の林知明と申します。若輩者ではありますが次年度の診療報酬改定にむけて、皆様がより早く・正確な情報をキャッチできるよう努めてきたいと思います。力をあわせて山形県の理学療法を盛り上げていきましょう!!



社会局担当 小松 裕和

(米沢市立病院)

社会局広報部、調査部を担当いたします。会員向け情報誌、一般向け広報誌、ホームページ等で広く広報活動を進めていきます。掲載原稿依頼の際はご協力お願いいたします。

会長退任にあたって

みゆき会病院 多田利信

この度の山形県理学療法士会総会において新役員人事が承認され、正式に会長を退任いたしました。この間 3 期 6 年に渡りご支援ご協力を頂きました会員・役員の皆様、関係団体各位にこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。

実は丁度、下の娘の小学校入学と同時に会長をやらせて頂きましたので、娘と一緒に卒業できたという感じでおります。長いようでもあり短いようでもあり、たくさんの思い出があります。昔を思い出すと、就任当初は本当に自分にこんな大役が務まるのかという不安から、眠れない日が続きました。しかし、次々とわき起こる処理事案や懸案課題の解決のため、とにかく突き進むしかありませんでした。

走り終えた今、改めて振り返ってみると自分の一番大きな仕事はやはり県士会の法人化だったと思います。高橋前会長から会長職を引き継がせて頂く前から、自分の仕事は組織部担当理事で、法人化推進（後に準備）委員長でしたので、正に法人に始まり法人に終わったといっても良いと思います。

最初の大仕事である有限責任中間法人の設立（基金集め）とお披露目に始まり、法人制度改革による一般社団法人への移行、そして整理としての代替基金の計上と設立基金全額の会員への返還、これが全て終わるのに 6 年掛かりました。

いうまでもなく世の中は法律や制度で動いていますが、私達はこれに関してはあまりに無知だったと思います。専門バカとでもいうか、医療職として過保護なくらいに守られており、今にして思うと社会的な子供だったのではないかと反省しています。しかし色々な方に教えられ、助けられて、ようやく組織として大人になることができました。と同時に大きな責任も果たさなければならな

くなりました。我々に期待されることに、それ以上に応えていかなければなりません。

このことで具体的に最も分かり易い例が、今回の大震災による災害避難者に対するリハ支援活動です。運動器の専門家として、避難した高齢弱者や障がい者の廃用が進むのを黙って見ているわけには行かないのです。これに関して、震災直後からこれまでボランティアとして県内避難者支援に尽力された多くの会員の善意と熱意に、災害対策本部長として心より感謝申し上げます。そして、この職務には高橋現会長の意向により、会長職退任後も引き続き就かせていただきます。今後は被害の少なかった隣県専門職として、石巻などの遅れている被災地支援に舵を切っていきたいと考えています。

最後に、これまで会長コラムを読んで下さった皆さんにも感謝いたします。読み返してみても恥かしいほど拙い内容でしたが、その都度何かしらの反響があり、嘘でも毎回楽しみにしている、といわれることで書き手の意欲を支えていただいております。今後は山形県理学療法士連盟会長として連盟ニュースにでも継続的に掲載しようかなどと、バカな事も考えております。

取り留めのない話をダラダラとすみません。とにかく、至らない会長の自分を長い間支えていただきました本当にありがとうございました。今現在は協会の事務局組織再編の仕事をさせて頂いております。しかし、天職であろうこの仕事の定年までまだ 10 年ありますので、まだご隠居になるつもりはありません。エネルギーも十分にあります。

会員の皆さん、見かけたら今まで同様気軽に声をかけてください。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

このたびの東日本大震災で犠牲になられた方々へのご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。また、お忙しい業務の中、ボランティア支援登録にご協力いただいた会員及び活動していただいた会員には感謝申し上げます。

6月末をもって、県内一次避難所における支援活動が一旦終了しましたので、改めて活動内容などを報告いたします。

大震災の状況を受けまして、当会では3月22日に会長声明を発信し、その後、会長を本部長とする災害支援本部を立ち上げ、山形県作業療法士会及び言語聴覚士会と共同で支援に取り組みことになりました。3月26日付けで災害支援ボランティア登録の協力をお願いしましたところ、115名の登録がありました。実務的なところは、公益事業推進部が中心となり、県内を4ブロックに分け、リーダー・サブリーダーを配置し、登録者との連絡調整を行いました。各ブロックのリーダーが中心となり、各地区の災害ボランティア本部(殆どは社会福祉協議会)と連絡を取り、当会の活動を説明し、ご理解していただいたところで活動しました。



上山市文化体育センターにて

具体的な活動は、現地の方と相談しながら、O・T・S・Tと共同で、生活不活発病の啓発、生活不活発病予防の指導、介護指導、環境整備などを中心に行いました。

<活動実績>

村山地区：山形市総合スポーツセンターで 12

回、県体育館で 1 回

天童市スポーツセンター及びホテル
王将にて 10 回

上山市体育文化センターで 5 回

置賜地区：米沢市営体育館で 2 回

庄内地区：酒田市営親子スポーツ会館で 1 回

最上地区：新庄市スポーツセンター合宿所で 1 回

4 月～ 6 月において、32 回の活動となり、延べ 67 名の会員に協力して頂きました。

その後、8 月 7 日に米沢市において二次避難所における予防体操などを行ないました。

今回、多くの会員にボランティア登録いただいたにもかかわらず、全ての方にお声がけができなかったことについては申し訳なく思っております。



山形市総合スポーツセンターにて

この度ボランティア活動をさせて頂いて感じたのは、避難所開設早期から、二次避難所(もしくは三次避難所)に至る長期まで、私達療法士のニーズがあるということです。まず始めに取り組むべきことは、避難所のバリアフリーを含む環境改善で、続いて生活不活発病に対する対策です。早期に対応をするためには、士会内の体制づくりや、行政の担当の方や他の専門職の方々との連携を事前にまたは災害発生早期に行わなくてはなりません。以上の点は日本理学療法士協会災害時支援マニュアルにも明記されています。

長期間に渡る避難生活において、体調を崩され身体機能が低下したり、避難所をいくつも移らなければならないケースも多々みられました。この点からも、活動を継続することの重要性を感じました。

また、行政の方などから「理学療法士はどんなことができるのか?」といった内容の質問をお受けすることもありました。まだまだ理学療法士の専門性のアピールが不足していると感じるとともに、普段から私たち自身が「理学療法士として災

害時に何ができるのか？」という意識付けをして
おく必要があると思いました。

今回の支援活動を通して課題も見つかりました
が、実際に活動することで得られたことも数多く
ありました。今後の士会活動の礎になると確信し
ました。

9月からは、宮城県内におけるリハビリテー
ション支援活動に参加協力することになります。
この広報誌が出る頃には、活動の詳細なども広
報されていると思いますが、県内支援活動と
同様にご協力をお願いします。

文責：岩井 章洋



天童市 ホテル王将にて

 医療機器・福祉用具販売レンタル
TOTAL MEDICAL COMMUNICATION

株式会社 **トーク**

日医器連通正事業所 第9406017号 〒997-0806
福祉用具貸与事業所 0670700434 山形県鶴岡市大字遠賀原字稲荷 41-2
E-mail: took@coral.ocn.ne.jp TEL (0235) 22-1009 FAX (0235) 25-8139

思いやりリハビリ・まごころケア
(有) 福祉用品やまがた
介護用品ショールーム
〒998-0842 山形県酒田市亀ヶ崎 4-2-40
電話 (0234) **26-1725**
FAX (0234) **26-6780**

福祉機器・介護用品販売レンタル／車いすオーダー製作
(有) アシスト
〒991-0048 山形県寒河江市みずき一丁目 6-4
TEL (0237) 83-5525 / FAX (0237) 85-5454
E-mail: assist@corp.email.ne.jp

病医院設備器械一式・輸入機器医科器械一式販売
HEART of MARUKI
丸井医科器械株式会社
MARUKI
■ 本社 〒981-1105 仙台市太白区西中田 3-20-7 TEL (022) 42-3331 内
■ 仙台支店 〒981-1105 仙台市太白区西中田 3-20-7 TEL (022) 42-6001 内
■ 山形支店 〒990-2338 山形市蔵王船ヶ丘 2-2-22 TEL (023) 6695-3000 内
■ 船手支店 〒020-0806 盛岡市新庄町 2-48 TEL (019) 651-3905 内
■ 庄内営業所 〒998-0852 酒田市東町 1-7-7 TEL (0234) 23-7566 内
■ 水沢営業所 〒023-0053 水沢市大手町 5-23 TEL (019) 25-7703 内

快適な介護をまごころでお手伝いします。
さわやかな在宅介護をサポートするサービスシステム。
お客様のニーズに合わせて **レンタル・販売** の2つのシステム
でお手伝いします。

レンタル商品
●車椅子 ●ベッド ●マットレス
●ポータブルトイレ ●介護用品
●エアーベッド ●その他
※詳しい資料をご希望の方はお気軽にご相談・お問い合わせください。

販売商品
●車椅子 ●ベッド ●マットレス
●ポータブルトイレ ●介護用品
●エアーベッド ●その他
※詳しい資料をご希望の方はお気軽にご相談・お問い合わせください。

株式会社 **蔵王サブライズ**
山形市青葉町1-20-8 ☎ (023) 622-7123

医学書のことならお任せください
日本医書出版協会認定医学書専門店
医学書・看護学書・医書一般
高陽堂書店
株式会社
山形市大野目 3-1-17 TEL 023 (631) 6001 FAX 023 (632) 1168
http://www.koyodo.com/ email info@koyodo.com

山形小木医科器械株式会社
山形市北町三丁目 8 番 2 0 号
電話 (023) 681-3633 (代)

山形県各福祉事務所指定
義肢・補装具・コルセット・車椅子一般・その他
有限会社 田中義肢装具製作所
山形市あかねヶ丘1丁目3-15 (山商体育館西側)
TEL (代表) 645-4600
FAX 645-5424

SUPOR 義肢・装具・車いす
他整形外科器具製造・販売
(有) エムサポート
〒990-2212 山形市上柳 110
TEL (023) 687-2800 FAX (023) 687-2812
取引銀行 山形銀行宮町支店 (普通) 0241881

オーダーメイドの福祉用具
LCS 株式会社 ライフケアサポート
山形県東根市温泉町1-13-10
TEL 0237 (43) 6833 FAX 0237 (43) 6832

山形県より、福祉用具販売・取付の推薦を
いただき、官公需適格組合証明を取得
協同組合 生活住環境整備山形
〒990-0805 山形市櫓野前 13-2
TEL 023-681-5030 FAX 023-681-7609

◆山形県厚生省労働省指定◆
(有) 渡部義肢
◆営業品目◆
義足・義手、コルセット、車椅子、ステッキ、下肢装具、上肢装具、骨格義足 (モジュラー)
〒997-0861 山形県鶴岡市桜新町 8 番地 5 2 号
TEL (0235) 25-9366 FAX (0235) 25-9364



浦山 樹

- ①介護老人保健施設
ハイマート福原
- ②2年目
- ③山形市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤散歩、スニーカー集め
- ⑥妥協することなく、粉骨砕身の覚悟で頑張ります。



佐藤 康則

- ①三友堂リハビリセンター
- ②1年目
- ③山形県高島町
- ④東北文化学園大学
- ⑤テニス、柔道、漫画を読むこと
- ⑥患者様の退院後の生活を常に考えられる理学療法士になれるように頑張ります。



佐藤 将晃

- ①介護老人保健施設
ハイマート福原
- ②1年目
- ③山形市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤サッカー
- ⑥患者様に信頼される理学療法士を目指して頑張ります。



石山 結衣

- ①篠田総合病院
- ②1年目
- ③山形市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤食べ歩き
- ⑥患者様の気持ちになって日々健闘していきます。



宮坂 怜

- ①三友堂病院
- ②1年目
- ③山形県天童市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤旅行・音楽・映画鑑賞・ダンス
- ⑥目の前にあることから、1つ1つ頑張っていきます。



中野 裕也

- ①三友堂リハビリセンター
- ②1年目
- ③山形県米沢市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤サッカー、ドライブ、食べ歩き、お酒飲み
- ⑥常に向上心を持ち、頼れる理学療法士になれるよう努力していきます。



難波 樹央

- ①公立高島病院
- ②1年目
- ③山形県酒田市
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤音楽活動
- ⑥日々勉強し努力していきたいと思っています。よろしくお願いします。



鈴木 梢子

- ①篠田総合病院
- ②1年目
- ③高島町
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤買い物
- ⑥日々、様々な事を吸収していけるよう頑張りたいと思っています。

理学療法体験に参加してくれた 高校生たちの感想

とても大変な仕事だということを改めて感じました。患者さんと向き合いその人に合わせたリハビリをしていくのは難しいけど、人との交流の楽しさもあると思いました。

2年 女子

この体験で理学療法に興味をもつことができました。これからも理学療法のことを調べたり、学んだりして自分の進路につなげていきたいと思います。

2年 女子

理学療法士とはどんなことをするのかわからないことばかりでしたが、体験してみても大変な仕事だと思いました。見る簡単な松葉杖でもほかの杖も実際に使ってみると難しく、練習しないと使いこなせないようなものでした。今日は本当に良い体験ができました。

1年 女子

体験に参加するまでは理学療法についてまだよくわからない点が多かったけど、今日の体験でどのような治療をするのかなど多くのことを学ぶことができました。実際に杖などを使ってみることで、体が不自由な人の大変さがよくわかりました。今日体験できて良かったです。

2年 女子

今まで理学療法士が担当するのは身体機能の向上くらいしか思い浮かばなかったが、今回の体験を通して理学療法士の仕事の幅広さを知ることができた。予防活動や住環境の調節などを行っていることを学び、より一層理解が深まったし、の将来にとっても役立つ体験でした。ありがとうございました。

2年 男子

今日体験をしてみて初めてだらけで少しとまどいましたが、とても勉強になって良かったです。もっと理学療法や作業療法のことを知りたくなりました。夢を実現できるように勉強を頑張りたいです。

2年 女子

リハビリを必要とする人には、いろいろな人がいるんだなと思いました。車いすや松葉杖の体験をして、なかなか上手にできなくて実際に障害のある人には、もっと大変なんだなと思いました。私も人とかわる仕事に就きたいと思いました。

2年 女子

今回の理学療法体験をしてみてあらためて大変な職業だと思いました。一番は患者との信頼関係や家族との関係も必要なんだと思いました。理学療法士になれるように学んでいきたいです。

3年 女子

参加高校生 291人
協力施設 59施設
ご協力ありがとうございました。

明日への地域医療・高度医療に貢献する
—信頼される技術とサービスを人へ社会へ地域へ—

ライフテクノロジーを追求する



株式会社シバテクノテック

本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目11-3
TEL 022(236)2311 (代表) FAX 022(236)2362

・山形支店・荘内営業所・鶴岡営業所・郡山営業所・ヘルスケアセンター・物流センター・メンテナンスセンター

ホームページ: www.shibaintech.co.jp



病院設備器械一式・輸入機器医科器械一式販売
HEART of MARUKI
人の生命と健康をハートで結ぶ。それがわたしたちの使命。
お客様の満足と信頼を得るために、限りない夢と可能性をたずめます。

MARUKI 丸木医科器械株式会社

■本社 〒981-1105 仙台市太白区西中田3-20-7 TEL 022-242-3331 傳
■仙台支店 〒981-1105 仙台市太白区西中田3-20-7 TEL 022-242-6001 傳
■山形支店 〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘2-2-22 TEL 023-6695-3000 傳
■若手支店 〒020-0806 盛岡市新庄町2-48 TEL 019-651-3905 傳
■庄内営業所 〒998-0852 酒田市東町1-7-7 TEL 022-3423-7566 傳
■水沢営業所 〒023-0053 水沢市大手町5-23 TEL 019725-7703 傳

施設紹介

社会福祉法人尾花沢福祉会 介護老人保健施設 ハイマート福原

当施設は、平成7年7月に開設した尾花沢市にある介護老人保健施設です。利用定員数は、入所100名・デイケア20名・グループホーム18名です。ハイマートという名前は、よく「スーパーの名前？」という質問を受けますが、ドイツ語で故郷・郷里・生地という意味があります。リハスタッフは、常勤



PT4名・非常勤PT2

名で入所者リハビリ・デイケアを運営しています。当施設は、尾花沢・大石田2市町で唯一のリハビリ提供施設のため、数多くの方が施設を利用し、身体機能・在宅や施設でのADL能力回復に励んでいます。

私たちは利用者個人の人生に添い、その人らしさを大切に自立支援や地域に根ざしたサービス提供を心がけ、日々切磋琢磨し努力してまいりたいと考えております。



山形徳州会病院

当院リハビリテーション科では、今年の4月に着任したリハビリテーション専門医を中心に、理学療法士(10名)作業療法士(8名)、言語聴覚療法士(2名)の各療法士が協力し、患者さんの早期在宅復帰を目標に、質の高い医療を提供することを心がけています。



主な対象
はスポーツ

整形、一般整形外科疾患、神経難病、脳卒中後遺症による運動機能障害・高次脳機能障害・嚥下障害、また腎不全などの内科疾患に伴う廃用症候群となっております。

今後も、セラピスト一人一人がスキルアップを図り、患者さんの回復や療養の御力になれるようスタッフ一同頑張っていきますので、よろしくお願いします。



有限会社

営業品目

義手・義足・コルセット・補装具
補助ステッキ・松葉杖・車いす
整形医療器具

厚生労働省
山形県指定
福祉義肢製作所

山形義肢研究所

代表取締役 植松 茂夫

山形市飯田五丁目5番39号
電話 (023) 632-5214

安心と信頼

・前腕義手・股義足・下腿義足・骨格構造義肢・
(大型短断端を含む)
・腰・胸椎装具・靴型短下肢装具・歩行補助つえ・車イス・
(コルセット)

山形県指定一級義肢装具士

安達武雄
(有)安達ブレイス製作所

山形市江保3丁目15-1
☎(023) 681-0456

事務部よりお知らせ

(平成23年10月25日現在)
 会員数 528名 賛助会員17社
 施設数 50

■会員移動 (平成23年8月17日現在)

〔勤務先変更〕

丸山裕也	訪問看護ステーション ハローナース
菅野絵美	特別養護老人ホーム よつば荘
芦野美鈴	特別養護老人ホーム ふもと
宇野田実恵	かみのやま訪問看護ステーション
菊地美雪	かみのやま訪問看護ステーション
柴田哲也	特別養護老人ホーム 寿泉荘
細谷圭	介護老人保健施設 みゆきの丘
黒田昌宏	南館クリニック
高橋幸祐	介護老人保健施設 紅寿の里
平山正義	日本海総合病院 酒田医療センター
五十嵐めぐみ	日本海総合病院 酒田医療センター
佐藤春美	篠田総合病院
鈴木知	在宅リハビリ看護ステーションつばさ
志田清美	自宅
佐藤康之	自宅
石井康記	自宅

〔他士会へ転出〕

中島春樹	宮城県士会へ
伊藤由加里	宮城県士会へ
大友伸太郎	宮城県士会へ
高柳ひとみ	秋田県士会へ

〔他士会からの転入〕

佐藤治	宮城県士会より 高柳整形外科クリニック
中尾健一	北海道士会より 篠田総合病院
茂山和	北海道士会より 健生ふれあいクリニック
山本洋介	宮城県士会より 山形徳洲会病院
船戸正雄	大阪府士会より 山形県立総合療育訓練センター
荒井正志	茨城県士会より ゆうき整形外科
東海林智也	宮城県士会より ソーレホーム城南

〔新入会員〕

平成22年度

岡島央紀
 高橋怜児
 平成23年度

鈴木美香
 清水拓
 佐藤三咲
 和田あゆみ
 佐藤顕恵
 早坂千寿枝
 佐藤康則
 中野裕也
 高橋大介
 高橋智佳
 今野太陽
 粕谷もも
 石井佑果
 遠藤彩子
 小野真理
 松村崇徳
 原田美保
 浅井総太
 鈴木陽
 栗田宜享
 長岡孝則
 半澤圭祐
 近野友紀
 菊地翔太
 黒坂浩平
 鈴木梢子
 石山結衣
 須藤みゆき
 安部怜太
 三浦京子
 佐藤麻衣子
 椿原和也
 井上千絵美
 内藤友紀
 鈴木彩水
 宮坂怜
 佐藤将晃
 難波樹央
 兼子由梨絵
 佐藤実千代
 杉浦寛子
 五十嵐亮
 太田敬之

至誠堂総合病院
 至誠堂総合病院

宝田整形外科クリニック
 宝田整形外科クリニック
 介護老人保健施設 みずばしょう
 公立置賜南陽病院
 美咲クリニック
 新庄徳洲会病院
 三友堂リハビリセンター
 三友堂リハビリセンター
 鶴岡協立リハビリテーション病院
 鶴岡協立リハビリテーション病院
 鶴岡協立リハビリテーション病院
 鶴岡協立リハビリテーション病院
 鶴岡協立リハビリテーション病院
 北村山公立病院
 本間病院
 至誠堂総合病院
 至誠堂総合病院
 至誠堂総合病院
 庄内余目病院
 日本海総合病院 酒田医療センター
 日本海総合病院 日本海総合病院
 山形ロイヤル病院
 山形ロイヤル病院
 介護老人保健施設 あこがれ
 篠田総合病院
 篠田総合病院
 篠田総合病院
 篠田総合病院
 みゆき会病院
 みゆき会病院
 みゆき会病院
 みゆき会病院
 吉岡病院
 吉岡病院
 吉岡病院
 三友堂病院
 介護老人保健施設ハイマート福原
 公立高島病院
 北村山公立病院
 湯田川温泉リハビリテーション病院
 湯田川温泉リハビリテーション病院
 湯田川温泉リハビリテーション病院
 湯田川温泉リハビリテーション病院

太田 敬之	湯田川温泉リハビリテーション病院
本間小百合	湯田川温泉リハビリテーション病院
菅原大嗣	鶴岡協立病院
松浦 晋	鶴岡協立病院
水戸 隼一	山形ロイヤル病院
佐藤 龍志	介護老人保健施設 あかね
笹原 成人	矢吹病院
堀米 直庸	介護老人保健施設 舟形徳洲苑
斎藤 雄	山形徳洲会病院
吉田 大希	自宅

〔改姓〕

後藤 景子 (旧姓 関川)
 鈴木 裕子 (旧姓 進藤)
 池田 千尋 (旧姓 大滝)
 庄司優喜子 (旧姓 遠藤)

■財務部より

・楽天カードの申し込みのお願い

三菱 UFJ ニコス(株)との連携カード解約に伴い、ニコスカードの解約、楽天カードへ入会の手続きをお願い致します。何卒ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。なお、ニコスカードの解約を行わない場合、現在協会で負担している年会費(1,500円)が個人負担になりますのでご注意ください。

・楽天カード申し込み方法

日本理学療法士協会ホームページの会員専用サイトからお入りください。入力①楽天会員登録、②キャンペーン申し込み、③楽天カード申し込みの3ステップで行ってください。会員専用サイトへのユーザー名・パスワード(共通)は、「jptagl」(すべて半角・小文字、最後の文字は「エル」)です。

編集後記

今年度最初の「かわら版」になります。新会長のあいさつ、理事の抱負を写真付きで掲載しております。しっかり顔を覚えて、新体制の山形県理学療法士会を皆で盛り上げていきましょう。今年度も宜しくお願い致します。

三友堂リハビリセンター 島貴

・楽天カード申し込みにおける紹介者ID

入力途中で、紹介者のIDを求められますので紹介者ID「SRKC999Q」(すべて半角・小文字)を入力してください。また、申し込まれたカードでの協会費納入に関する同意、協会へのカード情報提供に同意を求められますので、チェックボックスにチェックをお願い致します。

本会は楽天カードへの全員入会を目標にしています。

・カード作成のメリット

- ◎会費の納入が確実になります。
- ◎学術大会、学術研修大会などの参加費(前納)の引き制度があります。
- ◎丸善の書籍購買サービス「Knowledge Worker」にて、優待価格(5%引き)で購入できます。

現在、当会開催の研修会・学会参加費のカード決済を検討しています。

平成 23 年度会費納入のお願い

平成 23 年度の年会費を未納の方は、納入して頂きますようお願い致します。会費は協会費と当会会費と合わせて 18,000 円(新入会者 17,000 円)です。銀行引き落としによる会費の納入も可能です。詳細は、協会事務局 TEL:03-6804-1421 までお問い合わせください。振り込みによる会費納入をご希望の方は、当会事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

事務局 赤塚清矢(山形県立保健医療大学)
 電子メール: ypt-06@biscuit.ocn.ne.jp
 電話: 023-687-5752
 (電子メールの活用をお願い致します。)

福祉機器・介護用品販売レンタル/車いすオーダー製作

a (有)アシスト

〒991-0048 山形県寒河江市みずき一丁目6-4
 TEL(0237)83-5525/FAX(0237)85-5454

E-mail:assist@corp.email.ne.jp

■発行者/山形県理学療法士会 ■発行者/高橋 俊章 ■編集者/小松 裕和
 ■広報部/三友堂リハビリセンター

〒992-0057山形県米沢市成島町3丁目2番90号 TEL(0238)21-8100

FAX(0238)21-8119

E-mail:rehabiri@rehab.sanyudo.or.jp